

社会資本総合整備計画

東京電力総合グランド跡地周辺整備計画

平成30年3月
東京都 杉並区

【杉並区】社会資本総合整備計画（防災・安全）

平成30年3月31日

計画の名称	東京電力総合グランド跡地周辺整備（2）（防災・安全）																										
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）					交付対象	杉並区																				
計画の目標	<p>杉並区では、「杉並区まちづくり基本方針」（平成25年8月策定）において「災害に強く安全・安心に暮らせるまち」をまちづくりの目標のひとつに掲げており、本計画地周辺を大地震時などに区民の安全・安心を支える都市防災の要となるオープンスペースともなる「みどりの拠点」と位置づけている。本計画は首都直下型地震などの大災害に備え、平成24年度に取得した東京電力総合グランド跡地を防災機能を備えた公園として整備し、災害時における避難者の安全性の向上を図るなど、新たな公園緑地の創出と安全安心なまちづくりに寄与するものである。また、本計画は平成24年度から進められている「東京電力総合グランド跡地周辺整備」に基づいて進められている下高井戸公園整備の継続事業である。</p> <p>なお、本計画地東側の地下に神田川の治水対策の一環として、東京都による河川調節池の整備が予定されている。調節池の完成後（平成36年度完成予定）に計画地東側の公園整備を行なうため、本計画が全て完了するのは平成38年度予定である。</p>																										
計画の成果目標（定量的指標）	本公園が避難場所として担う収容人員の合計をH29末までに110人増加させる。																										
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H29当初)</th> <th></th> <th>(H29末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収容人数の増加数</td> <td>15,560人</td> <td>—</td> <td>15,670人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H29当初)		(H29末)	収容人数の増加数	15,560人	—	15,670人	
定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考																							
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																								
	(H29当初)		(H29末)																								
収容人数の増加数	15,560人	—	15,670人																								
全体事業費	合計(A+B+C)	147百万円	A	147百万円	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	—																	
事後評価																											
○事後評価の実施体制、実施時期																											
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期			平成30年3月実施																		
杉並区都市整備部みどり公園課						公表の方法			インターネット（杉並区ホームページ）平成30年4月～																		
1. 交付対象事業の進捗状況																											
交付対象事業																											
A 基幹事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
									H25	H26	H27	H28	H29														
A1-1	公園	一般	杉並区	直接	杉並区	都市公園事業（下高井戸公園）	用地取得 (0.03ha) 施設整備 (0.03ha)	杉並区	—	—	—	—	—	147	当初H24～H28の計画であったが、今回1年間の延伸を行った												
合計											147																
B 関連社会資本整備事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
									H25	H26	H27	H28	H29														
合計											0																
C 効果促進事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
									H25	H26	H27	H28	H29														
合計											0																
番号											備考																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 当初予定していた全体整備計画約4.8haのうち、第一期整備として62.5%にあたる約3haの整備が完了している。平成29年度には約0.03haを拡張整備したことによって避難面積が増加したことから収容人数が増加した。 		
II 定量的指標の達成状況	指標（収容人数の増加等）	最終目標値	15,670人	目標値と実績値に差が出た要因 目標値と実績値は一致している。
		最終実績値	15,670人	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度の拡張整備によって接道延長が広がり、災害時の円滑な避難経路の確保といった観点からも防災機能の向上が図られた。 		
3. 特記事項（今後の方針等）				
<ul style="list-style-type: none"> 本計画期間中に整備が完了したのは全体面積約4.8haのうち、西側の約3haを公園として整備し、平成29年3月に杉並区立下高井戸おおぞら公園として告示した。全体整備完了に至らなかった理由は、本事業計画策定後、公園予定地北側を流れる神田川の治水対策の一環として、本公園予定地東側の地下に東京都が調節池を整備することとなり、これに協力することとなったためである。調節池の大きさ（容量）は約3万m³を予定しており、現在、東京都が事業を進めているが、完成は平成36年度の予定である。調節池の完成後、その上部の公園整備を行い、全体整備を目指していく。本計画公園全体の整備完了と供用開始は平成38年度末を予定している。 				

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	東京電力総合グラウンド跡地周辺整備(2) (防災・安全)		
計画の期間	平成25年度～平成29年度 (5年間)	交付対象	杉並区

